

結果の概要

～平成26年8月分～

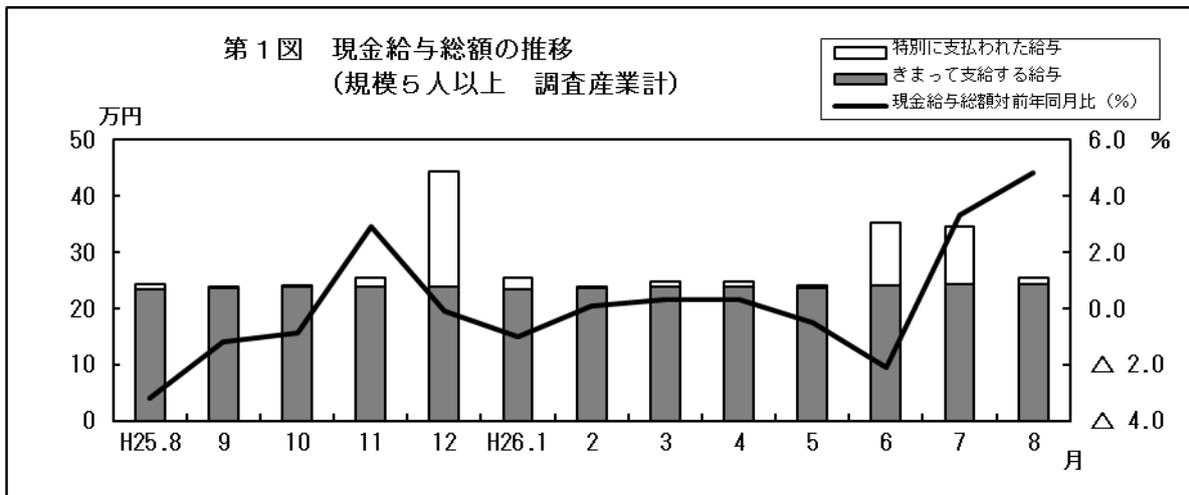
1 賃金の動き

8月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、253,861円となり、その指数は対前年同月比4.8%増（規模30人以上では、274,869円、4.9%増）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、242,406円、対前年同月比は3.5%増（規模30人以上では、263,381円、3.5%増）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、224,331円、対前年同月比は2.9%増（規模30人以上では、242,439円、3.0%増）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、347,121円（規模30人以上では、358,706円）、パートタイム労働者は、95,801円（規模30人以上では、108,034円）であった。（表20・21表）



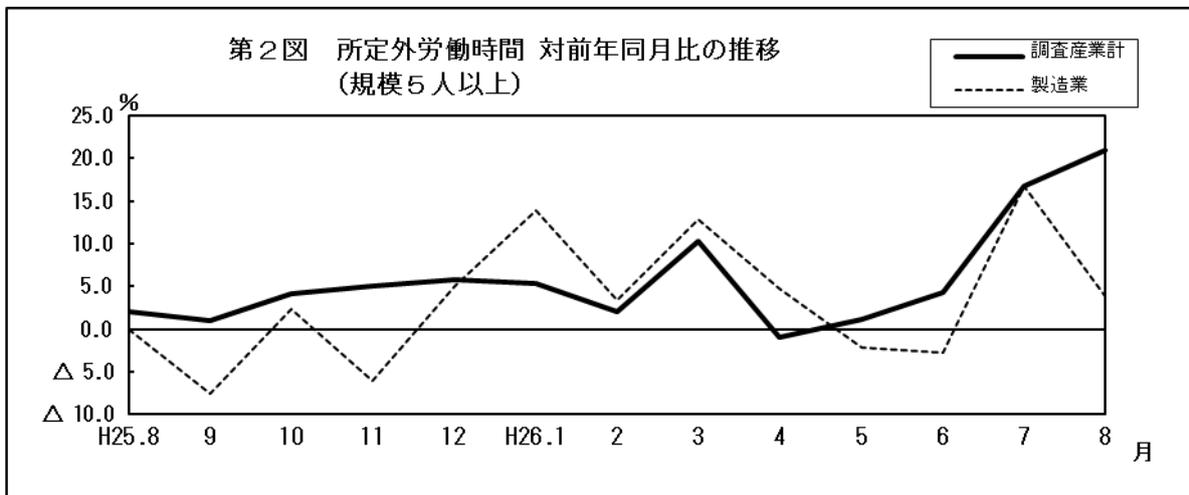
2 労働時間の動き

8月分の調査産業計の月間総実労働時間は、137.9時間、対前年同月比は2.4%増（規模30人以上では、140.6時間、0.6%増）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、11.6時間、対前年同月比は20.9%増（規模30人以上では、11.9時間、9.3%増）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、13.8時間、3.8%増（規模30人以上では、14.1時間、6.7%減）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、166.5時間（規模30人以上では、161.7時間）、パートタイム労働者は、89.3時間（規模30人以上では、98.9時間）であった。（表20・21表）



3 雇用の動き

8月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,036,311人、対前年同月比は0.1%減（規模30人以上では、1,168,079人、増減無し）となった。製造業では377,109人、対前年同月比は4.6%減（規模30人以上では、272,357人、2.6%減）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,277,578人（規模30人以上では、775,838人）、パートタイム労働者数は、758,733人（規模30人以上では、392,241人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で37.3%（規模30人以上では、33.6%）であった。（第1・2・20・21表）

